# 2023 年度 授業計画(シラバス)

学 科	柔道整復学科	科目区分	専門基礎分野	授業の方法	講義
科目名	解剖学 I	必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	60 (4) 時間(単位)
対象学年	1年	学期及び曜時限	前期	教室名	第2校舎201
担当教員	池 宏海 実務経験とその関連資		斗大学解剖学講座に大学 務める傍ら、他の3校でで		教・講師として従事して を行っている。

## 《授業科目における学習内容》

医学の最も基礎となるのが正常な状態の構造を学ぶ解剖学である。解剖学的知識を習得し機能を学ぶ生理学、病態を学ぶ病理学に繋がる。これらの流れで臨床に役立たせることを目的とする。解剖学では人体を系統別に分けて講義を進めて行く。

## 《成績評価の方法と基準》

毎回の小テスト、中間試験と前期試験の結果で総合評価する。前期試験は四肢択一、記述、論述を混合させた形式とする。

## 《使用教材(教科書)及び参考図書》

解剖学改訂第2版(医歯薬出版) 早わかり解剖学ハントブック(ナツメ社)

## 《授業外における学習方法》

予習も重要であるが、毎回の講義・演習問題の復習をして、理解できなかった事項を克服する。

## 《履修に当たっての留意点》

解剖学は地味な学問ですが、柔道整復師にとって最も重要な学問であることを認識すること。授業内容だけでなく、テレビ・雑誌・インターネットなどで得られた情報も知識とすることを薦めます。各自マイ・ノート作りが肝要です。

	記 イマノ イフ I A C C I F DA VICI I T I V O A III C T O C C C M V S J 。 日 日 、 I ノ I I F DA J I 安 C J 。					
授第 方			内 容	使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第	講義	授業を 通じての 到達目標	解剖学の学問上の位置付けを理解 細胞の形と組織の種類・特徴を説明できる。	医歯薬出版 解	高校の生物学で習ったこと を思い出す。教科書にはな いが数年前にオートファ	
回形式	各コマに おける 授業予定	1. 人体解剖学概説 A意義と分類(①意義 ②分類 ③用語) B細胞と組織(①細胞 ②組織)	剖学 配布プリント	ジーでノーベル賞を授与された大隈先生で細胞内小器官に再注目する。		
第	講義	授業を 通じての 到達目標	解剖学の学問上の位置付けを理解 細胞の形と組織の種類・特徴を説明できる。	医歯薬出版 解	高校の生物学で習ったこと を思い出す。教科書にはな	
2回	我形式	各コマに おける 授業予定	1. 人体解剖学概説 A意義と分類(①意義 ②分類 ③用語) B細胞と組織(①細胞 ②組織)	剖学 配布プリント	いが数年前にオートファ ジーでノーベル賞を授与さ れた大隈先生で細胞内小 器官に再注目する。	
第	授業を通じての到達目標	通じての	生殖細胞(精子と卵子)と受精卵から組織・器官の発生過程を説明できる。人体の各部の名称を説明できる。	医歯薬出版 解	今話題の生殖医療につい て調べる。前回の講義を理 解したうえで、小テストに挑 む。	
3 🗓	義形式	各コマに おける 授業予定	C発生(①人体発生 ②組織・器官の発生) D器官系統(①定義 ② 器官系) E人体の区分(①区分 ②細区分 ③区分線)	剖学 配布プリント		
第	講	授業を 通じての 到達目標	生殖細胞(精子と卵子)と受精卵から組織・器官の発生過程を説明できる。人体の各部の名称を説明できる。	医歯薬出版 解	今話題の生殖医療につい	
4 □	義形式	各コマに おける 授業予定	C発生(□人体発生 2組織・器官の発生) D器官系統 (□定義 2 器官系) E人体の区分 (□区分 2細区分 8区分線)	剖学 配布プリント	て調べる。前回の講義を理解したうえで、小テストに挑む。	
第	世   武	授業を 通じての 到達目標	生殖細胞(精子と卵子)と受精卵から組織・器官の発生過程を説明できる。人体の各部の名称を説明できる。	医歯薬出版 解	今話題の生殖医療につい	
5		各コマに おける 授業予定	C発生(①人体発生 ②組織・器官の発生) D器官系統(①定義 ② 器官系) E人体の区分(①区分 ②細区分 ③区分線)	剖学 配布プリント	て調べる。前回の講義を理解したうえで、小テストに挑む。	

	<b>美の</b> 法		内 容	使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第	講義	É		医歯薬出版 解	今話題の生殖医療につい て調べる。前回の講義を理 解したうえで、小テストに挑 む。	
6			C発生(①人体発生 ②組織・器官の発生) D器官系統(①定義 ②器官系) E人体の区分(①区分 ②細区分 ③区分線)	剖学 配布プリント		
第	接業を 通じての 到達目標 義		体循環と肺循環の特徴・相違」を説明できる。動脈と静脈の相違を説明できる。特殊な形態(吻合や伴行静脈など)を持つ血管を説明できる。 心臓の構造・弁などを説明できる。	医歯薬出版 解	心電図、心音は生理学とコラボレーションした予習を する。前回の講義を理解し	
7 回	形式	各コマに おける 授業予定	3. 脈管系 A総論(①体循環と肺循環 ②血管の形態・構造) B心臓 (①位置・形態 ②構造 ③弁 ④心臓壁の構造 ⑤刺激伝導系)	剖学 配布プリント	ているか確認して小テスト に備える。前回の講義を理 解したうえで、小テストに挑 む。	
第	講義	授業を 通じての 到達目標	心臓の栄養血管を説明できる。心臓を支配する交感神経と副交感神経を理解する。心膜を構成する線維性心膜と漿膜性心膜を説明できる。	医歯薬出版 解	虚血性心疾患について調 べる。平成天皇陛下の心 臓バイパス手術に用いられ	
8 □	彩形式	各コマに おける 授業予定	3. 脈管系 B心臓(⑥心臓の脈管 ⑦心臓の神経 ⑧心膜)) C-1 肺循環	剖学 配布プリント	た動脈とは何か調べてみる。前回の講義を理解したうえで、小テストに挑む。	
第	選出 通じて	授業を 通じての 到達目標	心臓の栄養血管を説明できる。心臓を支配する交感神経と副交感神経を理解する。心膜を構成する線維性心膜と漿膜性心膜を説明できる。	医歯薬出版 解	虚血性心疾患について調 べる。平成天皇陛下の心 臓バイパス手術に用いられ	
9	形式	各コマに おける 授業予定	3. 脈管系 B心臓(⑥心臓の脈管 ⑦心臓の神経 ⑧心膜)) C-1 肺循環	剖学 配布プリント	た動脈とは何か調べてみる。前回の講義を理解したうえで、小テストに挑む。	
第	講義	授業を 通じての 到達目標	上行大動脈と大動脈弓の枝・分布域を説明できる。 頭頚部に分布する 総頚動脈を説明できる。 上肢に分布する枝を説明できる。	医歯薬出版 解	虚血性脳血管障害につい	
10回	彩式	各コマに おける 授業予定	C-2体循環 ①動脈系(大動脈、頭頚部の動脈、上肢の動脈)	剖学 配布プリント	て調べる。前回の講義を理解したうえで、小テストに挑む。	
第	_ 講	授業を 通じての 到達目標	上行大動脈と大動脈弓の枝・分布域を説明できる。 頭頚部に分布する 総頚動脈を説明できる。 上肢に分布する枝を説明できる。	医图架山脉 胜	虚血性脳血管障害につい て調べる。前回の講義を理	
11	義形式	各コマに おける 授業予定	C-2体循環 ①動脈系(大動脈、頭頚部の動脈、上肢の動脈)	剖学 配布プリント	解したうえで、小テストに挑む。	
第	講義	授業を 通じての 到達目標	胸腹部・骨盤内部の主要な臓器に分布する動脈を説明できる。下肢に 分布する枝を説明できる。	医歯薬出版 解	胸部と腹部の臓器につい て調べる。前回の講義を理	
12	我形式	各コマに おける 授業予定	C-2体循環 ①動脈系(胸大動脈、腹大動脈、骨盤部の動脈、下肢の動脈)	剖学 配布プリント	に調べる。前回が再発を埋解したうえで、小テストに挑む。	
第	講義	授業を 通じての 到達目標	大静脈と全身の静脈の種類を説明できる。特殊な形態を持つ皮静脈・奇静脈・門脈を説明できる。	医歯薬出版 解	下肢静脈瘤、深部静脈、 表在静脈について調べる。	
13	彩形式	各コマに おける 授業予定	C-2体循環 ②静脈系(上大静脈、下大静脈、門脈、骨盤の静脈、下 肢の静脈) ③胎児循環 Dリンパ系(①リンパ本幹②リンパ性器官)	剖学 配布プリント	表任静脈について調べる。 前回の講義を理解したうえで、小テストに挑む。	
第	講義	授業を 通じての 到達目標	大静脈と全身の静脈の種類を説明できる。特殊な形態を持つ皮静脈・ 奇静脈・門脈を説明できる。	医歯薬出版解	下肢静脈瘤、深部静脈、 表在静脈について調べる。	
14	彩形式	各コマに おける 授業予定	C-2体循環 ②静脈系(上大静脈、下大静脈、門脈、骨盤の静脈、下 肢の静脈) ③胎児循環 Dリンパ系(①リンパ本幹②リンパ性器官)	剖学 配布プリント	前回の講義を理解したうえで、小テストに挑む。	
第	講義	授業を 通じての 到達目標	大静脈と全身の静脈の種類を説明できる。特殊な形態を持つ皮静脈・ 奇静脈・門脈を説明できる。	医歯薬出版 解	下肢静脈瘤、深部静脈、	
15 回	我形式	各コマに おける 授業予定	C-2体循環 ②静脈系(上大静脈、下大静脈、門脈、骨盤の静脈、下 肢の静脈) ③胎児循環 Dリンパ系(①リンパ本幹②リンパ性器官)	剖学 配布プリント	表在静脈について調べる。 前回の講義を理解したうえで、小テストに挑む。	

#### 2023 年度 授業計画(シラバス)

学 科	柔道整復学科	科目	区	分	専門基礎分野	授業の方法	講	義
科目名	解剖学 I	必修/選	፪択σ	)別	必修	授業時数(単位数)	60 (4)	時間(単位)
対象学年	1年	学期及7	び曜日	寺限	前期	教室名	第2校	舎201
担当教員	741 <del>7.</del> 7				大学解剖学講座に大学 ら、他校において解剖学			て従事。現

# 《授業科目における学習内容》

医学の最も基礎となるのが正常な状態の構造を学ぶ解剖学である。解剖学的知識を習得し機能を学ぶ生理学、病態を学ぶ病理学に繋がる。これらの流れで臨床に役立たせることを目的とする。解剖学では人体を系統別に分けて講義を進めて行く。

## 《成績評価の方法と基準》

毎回の小テスト、中間試験と前期試験の結果で総合評価する。前期試験は四肢択一、記述、論述を混合させた形式とする。

## 《使用教材(教科書)及び参考図書》

解剖学改訂第2版(医歯薬出版) 早わかり解剖学ハントブック(ナツメ社)

## 《授業外における学習方法》

予習も重要であるが、毎回の講義・演習問題の復習をして、理解できなかった事項を克服する。

#### 《履修に当たっての留意点》

解剖学は地味な学問ですが、柔道整復師にとって最も重要な学問であることを認識すること。授業内容だけでなく、テレビ・雑誌・インターネットなどで得られた情報も知識とすることを薦めます。各自マイ・ノート作りが肝要です。

1= 10	THE TO THE CITY OF THE TAX OF THE						
授第 方			内 容	使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容		
第	講義	授業を 通じての 到達目標	通じての 人肝がに 王 る く 肝がに つり と さる。 いかながらを という 人 肝がに		下肢静脈瘤、深部静脈、 表在静脈について調べる。		
16	形	各コマに おける 授業予定	C-2体循環 ②静脈系(上大静脈、下大静脈、門脈、骨盤の静脈、下 肢の静脈) ③胎児循環 Dリンパ系(①リンパ本幹②リンパ性器官)	剖学 配布プリント	液住静脈について調べる。 前回の講義を理解したうえで、小テストに挑む。		
第	講義	授業を 通じての 到達目標	消化器糸の組織字的基本構造を説明できる。口腔壁の構造、 歯、舌、唾液腺を説明できる。呼吸器系と呼吸器系の両系に属 する咽頭を上中下に分けて説明できる。	医歯薬出版 解	舌の機能を調べる。消 化器系と呼吸器系に属 する咽頭の特徴を調べ		
17 回	我形式	各コマに おける 授業予定	4. 内臓系 A消化器系(①消化器の働き ②消化器の種類・構造[口腔〜咽頭〜食道])	剖学 配布プリント	する咽頭の特徴を調へる。前回の講義を理解したうえで、小テストに挑む。		
第	第 義 8 8 3 8 3 8 3 8 3 8 3 8 8 3 8 8 8 8 8	授業を 通じての 到達目標	消化器糸の組織字的基本構造を説明できる。口腔壁の構造、 歯、舌、唾液腺を説明できる。呼吸器系と呼吸器系の両系に属 する咽頭を上中下に分けて説明できる。	医歯薬出版 解	舌の機能を調べる。消 化器系と呼吸器系に属 する咽頭の特徴を調べ		
		各コマに おける 授業予定	4. 内臓系 A消化器系(①消化器の働き ②消化器の種類・構造[口腔〜咽頭〜食道])	剖学 配布プリント	る。前回の講義を理解したうえで、小テストに挑 む。		
第	講美	授業を 通じての 到達目標	直接、消化吸収に関わる胃・小腸・大腸・肛門の構造を説明できる。	医歯薬出版 解	消化管の運動、消化管 ホルモンについて調べ る。腸内フローラや大腸 がん等について調べ る。前回の講義を理解し たうえで、小テストに挑 また。		
19	義形式	各コマに おける 授業予定	4. 内臓系 A消化器系(①消化器の働き ②消化器の種類・構造[胃~肛門])	剖学 配布プリント			
第	第 20 回	授業を 通じての 到達目標	重要な消化液を分泌または輸送・貯蔵する肝臓・膵臓。胆嚢を 説明できる。多くの臓器が存在する腹腔の腹膜を腹膜後器官 の有無で説明できる。	医歯薬出版 解	胆汁の組成・生成、三大 栄養素を分解する膵液		
20		各コマに おける 授業予定	4. 内臓系 A消化器系②消化器の種類・構造〔肝臓・胆嚢・膵臓、腹膜〕)	剖学 配布プリント	について調べる。前回 の講義を理解したうえ で、小テストに挑む。		

	業の 法	内谷		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第 21 回	講義形式	授業を通じての到達目標	重要な消化液を分泌または輸送・貯蔵する肝臓・膵臓。胆嚢を説明できる。多くの臓器が存在する腹腔の腹膜を腹膜後器官の有無で説明できる。  4. 内臓系 A消化器系②消化器の種類・構造〔肝臓・胆嚢・膵		胆汁の組成・生成、三大 栄養素を分解する膵液 について調べる。前回 の講義を理解したうえ	
第 22 回	講義形	授業予定授業を通じての到達目標	臓、腹膜〕) 空気と血液の間で行われるガス交換(外呼吸)を説明できる。鼻腔から気管支までの気道とガス交換の場である肺について説明できる。 内臓系 B呼吸器系(①呼吸器の働き ②呼吸器〔外鼻~肺、	医歯薬出版 解 剖学 配布プリント	で、小テストに挑む。 換気の仕組みについて 調べる。前回の講義を 理解したうえで、小テスト	
_	式講	おける 授業予定 授業を 通じす目標	胸膜、縦隔〕) 空気と血液の間で行われるガス交換(外呼吸)を説明できる。鼻腔から気管支までの気道とガス交換の場である肺について説明		に挑む。 換気の仕組みについて	
第 23 回	義形式	各コマにおける授業予定	できる。 内臓系 B呼吸器系(①呼吸器の働き ②呼吸器〔外鼻~肺、 胸膜、縦隔〕)	医歯薬出版 解 剖学 配布プリント	調べる。前回の講義を 理解したうえで、小テスト に挑む。	
第 24 回	講義形	授業を 通じての 到達目標 各コマに	空気と皿液の間で行われるガス父換(外呼吸)を説明できる。鼻腔から気管支までの気道とガス交換の場である肺について説明できる。 内臓系 B呼吸器系(①呼吸器の働き ②呼吸器〔外鼻~肺、	医歯薬出版 解 剖学 配布プリン	換気の仕組みについて 調べる。前回の講義を 理解したうえで、小テスト	
<u>П</u>	式	おける 授業予定 授業を 通じての	胸膜、縦隔〕) 空気と皿液の間で行われるカス父換(外呼吸)を説明できる。鼻腔から気管支までの気道とガス交換の場である肺について説明	r.	換気の仕組みについて 調べる。前回の講義を 理解したうえで、小テスト に挑む。	
第 25 回	講義形式	おける	できる。 内臓系 B呼吸器系( <b>L呼吸器の働き Z呼吸器〔外鼻~肺、</b> 胸膜、縦隔〕)	医歯薬出版 解 剖学 配布プリント		
第 26 回	講義形	授業を通じての到達目標	血液中の老廃物と不要物質を尿として排泄する機構と構造を 説明できる。 C泌尿器系(①泌尿器の働き ②泌尿器(腎臓、尿管、膀胱、尿	医歯薬出版 解 剖学 配布プリン	前回の講義を理解したり えで、小テストに挑む。 尿の生成(原尿、再吸収	
Ü	式	おける 授業予定 授業を 通じての	道) 血液中の老廃物と不要物質を尿として排泄する機構と構造を	Γ		
第 27 回	講義形式	到達目標 各コマに おける 授業予定	説明できる。 C泌尿器系(①泌尿器の働き ②泌尿器(腎臓、尿管、膀胱、尿 道)	医歯薬出版 解 剖学 配布プリント		
第 28	講義形	授業を通じての到達目標	種の維持を続けるための生殖器を男女別に説明できる。精子産生部位の精巣、精子が通る精路ならびに付属器官を説明できる。	医歯薬出版 解 剖学 配布プリン	精子形成、勃起、射精 について調べる。前回 の講義を理解したうえ	
回	形式		体、精管、精嚢、付属生殖器、陰茎と陰嚢) ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	F	で、小テストに挑む。	
第 29 回	講義形式	通じての到達目標	説明できる。付属器官と会陰部を説明できる。胎盤の構造・意義を説明できる。 D生殖器系 ③女性生殖器(卵巣、卵管、子宮、膣、外陰部、会陰、卵巣と子宮周期)	剖学 配布プリン	卵巣周期、月経周期と ホルモンとの関係を調 べる。前回の講義を理 解したうえで、小テストに 挑む。	
第 30 回	講義演習形	授業を 通じての 到達目標 各コマに おける	別果での性周期を含め、卵子産生、受精、卵管、子宮、看床を説明できる。付属器官と会陰部を説明できる。胎盤の構造・意義を説明できる。 D生殖器系 ③女性生殖器(卵巣、卵管、子宮、膣、外陰部、会	剖学 配布プリント	解したうえで、小テストに	
	式	授業予定	陰、卵巣と子宮周期)		挑む。	